



### ゼンソクが完治

望月君、体力研修で米国へ

市内川成島の望月雅幸君(11歳)は、七月二十六日から二十日間、全国体力向上委員会が主催する、アメリカ、カナダへの体力作り海外研修旅行に自費参加することになり、このほど渡辺市長を訪れました。

雅幸君は、二歳半のときゼンソクにかかり、四歳で公害認定患者になったが、最近ではすっかり元気になりました。

### 救急車を寄贈

市民の健康と安全のために役立ててください——と7月17日、日産自動車株式会社から、市に横断旗1,000本と救急車ニッサンキャラバン2B型(2,000cc)が贈られました。

贈られた横断旗は、市内の小学校へ、救急車は消防署へ配置され、市民の交通安全と健康を守るため利用されます。



### 好評の自動ドア

約一カ月にわたって、市民のみなさんに、大変ご迷惑をかけましたが、このほど市庁舎一階出入口(東、北、西口)三カ所に自動ドアができました。

いままで、車イスなどで市役所を訪れた身障者や、おとしよりから、「重いドア」という不評も、これですべて解消、関係者からよろこばれています。



### “ウルトラCに挑戦”

富士市中学校体育連盟の54年度市内大会6種目が、7月22日に行われました。

同大会は、サッカー、陸上、剣道卓球など14種目があり、この日は野球、ソフト、テニス、体操、柔道、水泳が、東部大会出場権をかけて行われました。